

各日常生活圏域からの(共通)検討課題について

| <p style="text-align: center;">今後の生活支援サービスに繋げるにあたり取り組むこと ＜マッチングができるように＞</p> | <p>取り組む進度 A:比較的すぐに取り組める B:すぐには取り掛かれないが将来的に必要</p> | <p style="text-align: center;">意見等</p> |
|---|---|---|
| <p>担い手を探すには？</p> <ul style="list-style-type: none"> ○担い手となれる人を探すために、どこで声を掛けていくか ○若い世代は、どこで探すか。 ○市認定ヘルパー・シニアサポーター養成講座受講生との連携 | <p>A:比較的すぐに取り組める</p> <p>B:将来的に必要</p> | |
| <p>実際の高齢者のニーズとは？地域で気軽に利用するためには？</p> <p style="text-align: center;">＜小単位での地域の高齢者の実際の声はどうか＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ニーズ分析は必要か ○どんな人の声を聞いていくか ○地域での生活支援を利用できるようにしていくためには、どのような意識づけ等が必要か | <p>A:比較的すぐに取り組める</p> <p>B:将来的に必要</p> | |
| <p>資源マップ 市全域の資源がわかるようなものを作成するのはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まだ把握しきれていない資源はどう探るか ○どんな情報が有効か・どんな情報を求められているか(便利か) ○世代を超えた情報とは ○資源のまとめは、どう進めるか ○他の圏域との連携、情報共有(共通事項)は何が必要か | <p>A:比較的すぐに取り組める</p> <p>B:将来的に必要</p> | |